

### 3 本部町の漁業概要

#### (1) 本部町の実態

本部町の漁業は近海カツオ1本釣り漁業、追込み網漁業、1本釣り漁業の三種と刺網漁業だけで基幹漁業はカツオ漁業である。昭和49年の漁獲量は約750トンで北部地区では名護市に次ぐ。昭和49年の北部地区の漁業種類別漁獲量経営体数を第6表で示す。第7表で階層別経営体数を示す。

第6表 昭和49年度における北部地区の漁業種類別漁獲量(単位:トン) ( )内は経営体数

市町村名	合計	近海カツオ1本釣り	遠洋まぐろはえなわ	敷網	刺し網	追込み網	建干網	いか釣り	1本釣り	ひき網	その他のはえなわ	定置網	採貝	採草	その他の漁業
県計	66559 (4424)	45908 (7)	7487 (39)	82 (87)	1,170 (703)	815 (148)	241 (50)	844 (269)	1991 (1080)	627 (170)	1,212 (307)	289 (77)	440 (48)	2473 (317)	2980 (1052)
北部	3776	451 (5)	665 (1)	20 (50)	354 (195)	373 (53)	53 (5)	24 (47)	359 (234)	20	164 (49)	126 (12)	148 (4)	524 (3)	496 (124)
国頭村	48	-	-	-	13 (30)	-	0 (2)	3 (4)	7 (14)	1	-	-	-	-	24 (20)
大宜味村	46	-	-	-	3 (7)	-	-	1 (4)	4	1	8 (2)	-	24	4	4 (5)
東村	22	-	-	-	15 (11)	-	-	0	6 (3)	1	1	-	-	-	-
名護市	1352	-	665 (1)	-	166 (57)	-	9	0	165 (38)	0	76 (16)	77 (7)	0	128 (8)	67 (5)
今帰仁村	413	-	-	-	5 (12)	3	-	2 (30)	5 (15)	4	15 (7)	7	144	118	109 (11)
本部町	749	451 (5)	-	0 (2)	13 (14)	184 (40)	0	-	84 (60)	0	-	-	-	4	13 (1)
恩納村	186	-	-	0 (6)	14 (9)	34 (3)	19 (1)	1	4 (45)	4	0 (3)	-	0	28	81 (7)
宜野座村	205	-	-	-	-	4	7	0	4 (1)	-	-	-	4	34	146 (22)
金武村	226	-	-	0 (1)	82 (17)	29 (3)	18	-	31 (15)	-	24 (5)	19	-	20 (1)	4 (14)
伊江村	294	-	-	20 (38)	22 (8)	109 (7)	-	11	35 (23)	5	40 (14)	22 (3)	-	7	23 (7)
伊是名村	195	-	-	-	14 (13)	6	-	5	14 (18)	4	-	-	-	149 (3)	3 (22)
伊平屋村	40	-	-	0 (3)	2 (9)	3	0	-	1 (2)	-	-	-	-	13	22 (10)

第7表 (1) 市町村別階層別経営体数(昭和49年)

(2) 経営組織別経営体数

市町村	総数	漁船 非使用	無動力 船のみ	動力						船 使 用			定置網	海面養殖	個人経営	会社経営 協同経営	共同経営
				動 力						船 使 用							
				1~3 1吨未満	3~5	5~10	10~30	30~50	50 1000 トン以上	1000 トン以上							
県 計	4438	847	250	1978	967	115	53	54	36	5	77	9	4438	4349	27	6	24
北 部	795	66	62	429	195	17	2	3	5	1	12	3	795	781	1	1	12
本 部 町	126	8	6	48	54	4	-	-	5	-	-	1	126	119	-	-	7
伊 江 村	90	3	6	24	53	4	-	-	-	-	-	-	90	90	-	-	-
名 護 市	141	-	9	87	26	7	1	2	-	1	7	1	141	134	1	1	5
その他の北 部 8 村	438	55	41	270	62	2	1	1	-	-	5	1	438	438	-	-	-

(2) 本部町のカツオ漁業

本部町の漁業はカツオ漁業に代表される。昭和41年～50年までの10年間の漁獲量は常に5隻で295トン～615トン平均444トン揚げている。漁期は大体4月に始まり10月に終漁する。第8表のように月別の漁獲量をみると5月～7月に年間の水揚げの約70%を漁獲する。操業は大体日帰り操業である。漁場はソネで黒潮縁辺域、反流域で餌はキビナゴ主体にミズスルル(タレクチ) サッパ、ミズン等である。第8表で漁獲量の年度別変動、第9表でK船の年度別の漁業状態、第10表でK船のカツオ餌料魚の種類、量の年変化、第11表で主要カツオ餌料魚の漁期(出現時期)、第12表で餌の使用量を示す。第5図で本部町カツオ漁船の餌場と魚種を第6図、第7図でカツオ餌料魚(活魚)の漁獲方法を示す。

第8表 本部町における近海カツオ漁業の漁獲量の年度別変動 単位: トン

年	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	計	隻数
昭和50年	29.2	62.5	80.5	76.1	23.7	116.2	22.1	410.2	
49	55.9	165.9	90.2	67.4	28.9	36.4	4.0	445.0	5
48	44.9	69.2	73.2	43.4	46.4	26.7	12.6	316.5	5
47	48.0	55.7	71.0	34.5	58.9	10.8	23.4	399.8	5
46	7.8	50.0	138.9	170.5	127.8	39.4	-	534.1	5
45	-	158.2	132.9	82.3	28.1	42.9	4.8	449.2	5
44	21.0	134.2	29.1	82.8	61.0	10.8	6.7	295.6	5
43	18.7	86.7	87.8	61.6	103.8	82.8	55.5	496.7	5
42	3.2	87.1	69.9	128.1	95.3	95.4	-	479.0	5
41	86.3	141.4	80.4	119.3	137.8	27.6	22.5	615.5	5
平均	35.0	101.1	85.4	86.6	71.2	48.9	18.9	444.2	5

第9表 本部町のK船の年度別にみた漁業状態(カツオ)

事項	年	41	42	43	44	45	46	47	48	49	平均
カツオ漁獲量C	トン	162.3	119.7	138.1	82.9	81.8	131.1	*80.5 (47.8)	83.4	122.8	111.8
出漁日数D		115	116	109	-	107	99	(73)	118	129	113.2
餌採捕量B	kg	18,195	6,354	7,840	-	5,800	5,040	(8,170)	6,740	10,325	8,613
C/D	トン	1.41	1.03	1.26	-	0.76	1.32	(0.64)	0.70	0.95	1.00
B/D	kg	158.2	54.7	71.9	-	54.2	50.9	(11.19)	57.1	80.0	79.8
C/B	kg	8.9	18.8	17.6	-	14.1	26.0	(5.8)	12.3	11.8	14.4
乗組員数(内は釣人数)		32名 (28)	27 (23)	26 (22)	-	26 (22)	25 (21)	22 (18)	16 (12)	15 (12)	

昭和47年の( ) は7月～10月分

第10表 本部町のK船のカツオ餌料魚（活魚）の種類量の年変化

種名(方言名)	年	昭和41年	42	43	44	45	46	47	48	49	計
キビナゴ(スルル)	kg	4,710	780	4,540	-	3,845	1,600	-	830	5,760	21,525
インドアイノコ類 (タリクチ又はミズスルル)		5,685	1,375	-	-	1,955	-	-	1,020	50	10,085
ミズン(イリカ-ミジュン)		600	-	-	-	-	-	4,560	1,130	2,170	8,460
ドロクイ(アシチン)		-	2,570	-	-	-	-	1,960	3,610	-	8,140
ミナミキビナゴ(シーラー)		-	1,629	-	-	-	-	300	180	490	2,599
タカサゴ類(サネラー)		-	-	3,200	-	-	3,440	650	-	1,855	9,145
テンジクダイ類(ウミー小)		-	-	-	-	-	-	700	-	-	700
メアジ(ガツン)		7,740	-	-	-	-	-	-	-	-	7,740
計		18,195	6,354	7,840	-	5,800	5,040	8,170	6,740	10,325	

(昭和47年度は7月~10月分)

第11表 主要餌料魚の漁期

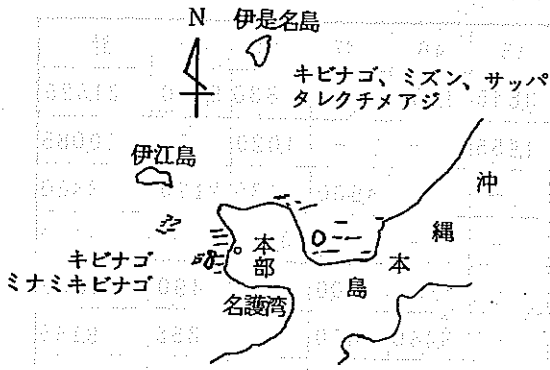
魚種	出現時期	盛期
キビナゴ	4月中旬 ~ 10月下旬	7 ~ 8月
バカジャコ	5月上旬 ~ 10月中旬	"
テンジクダイ類	5月上旬 ~ 10月 "	"
タカサゴ類	6月 " ~ 10月 "	6、7、8月
スズメダイ類	6月 " ~ 10月下旬	8、9月
メアジ	8月 " ~ 9月下旬	9月
ミズン	7月下旬 ~ 10月下旬	8 ~ 9月
タレクチ	4月 ~ 7月	7 ~ 8月
ミナミキビナゴ	4月中旬 ~ 10月下旬	7、8、9月
コノシロ	5月上旬 ~ 9月上旬	6、7月

第12表 地域別にみた餌の種類と使用量

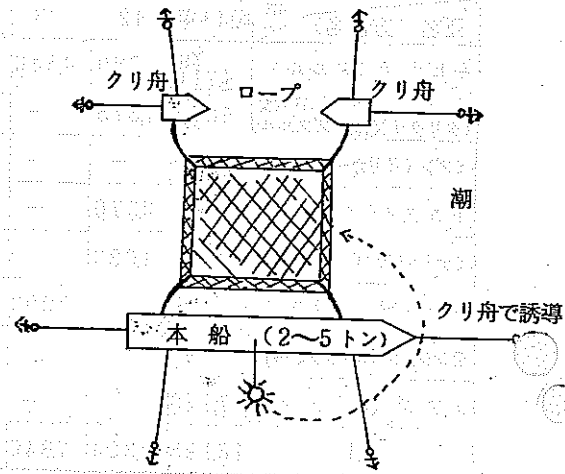
地域名	種類	キビ	タレ	ミズ	メア	タカ	テン	ミナ	バカ	スズ	コノ
		ビナゴ	レクチ	ズン	アジ	カサゴ類	ジクダイ類	ミキビナゴ	カジャコ	ズメダイ類	ノシロ
沖繩	本部	++	+	-	+	-	-	-	-	-	-
	座間味	-	-	-	+	++	++	-	-	-	-
	渡名喜					-	-		++	-	
宮古	池間					-	-		+++	-	
	佐良浜	-		-		+++	+++	+			
八重山	石垣			-	-	+++	+++			++	
	波照間		-	-		++	++	+	-	-	
	与那国								++		

+++ 最多 ++ 多 + 普通 - 少

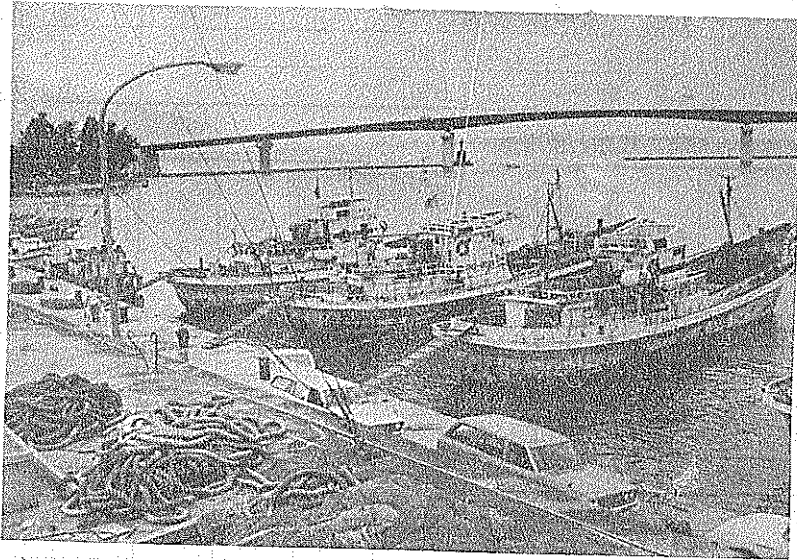
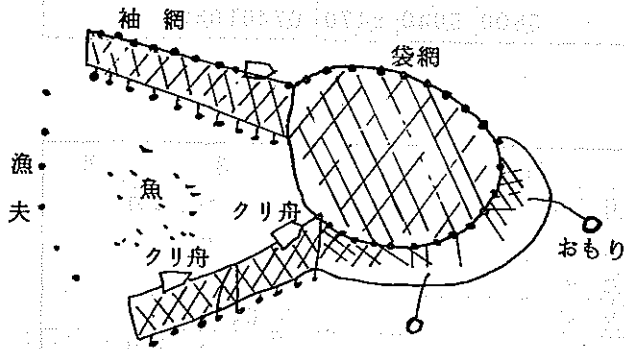
第5図 カツオ漁業の餌場と種類



第6図 カツオ餌料魚採捕用四艘張網の  
操業中の模式図



第7図 追込網操業中の模式図



本部町のカツオ漁船 (35トン~47トン)